

# 第73期 | 年次報告書

2020年4月1日 >> 2021年3月31日



昭和40年代 一部開通した東名高速道路を走るトレーラー

## 持続可能な成長を目指し、更なる企業価値向上に努めてまいります。



代表取締役 副社長  
熊野 弘幸

代表取締役 社長  
小丸 成洋

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止措置の段階的な緩和・解除を受け、徐々に再開する動きが広がってまいりましたが、経済活動は本格的な回復には至らず、国内外で再び感染が拡大する事態となり厳しい状況で推移してまいりました。

貨物自動車運送業界におきましては、経済活動の縮小を受け、企業間物流における貨物輸送量は大きく減少し、労働環境の改善や環境・安全対策等がコスト増加要因として顕在化するなか、先の見通せない厳しい経営環境下にありました。

このような状況のもと当社グループは、新たな生活様式に対応した働き方改革が社会的な課題になるなか、コンプライアンス体制の強化はもとより労働力不足への対応を進めるためにドライバーの処遇改善を目的と

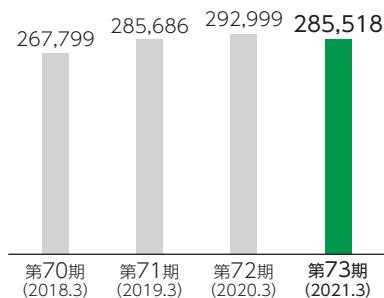
し、国土交通省が定めた「標準的な運賃」を参照した新運賃「2020運賃」の届け出を行いました。一方で、EDI化の推進による業務の効率化を図り、荷物の正しい計量・計測に基づく適正な運賃・料金の収受に努め、より一層の自社化による生産性の向上に取り組んでまいりました。

引き続き企業間物流における輸送品質と生産性の向上に努めるとともに、「全長25mダブル連結トラック」や専用ブロックトレイン、長距離フェリーの活用など環境を意識した経営を推進してまいります。

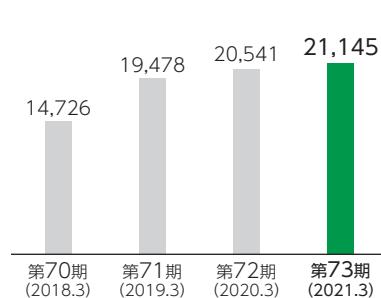
株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 小丸 成洋

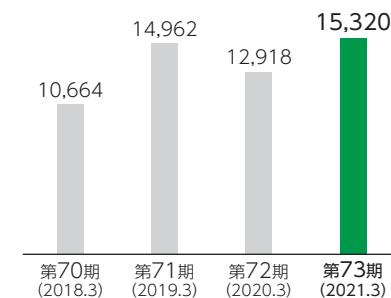
## 売上高 (百万円)



## 営業利益 (百万円)



## 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



## 部門別の概況

SEGMENT REVIEW


**運送事業**  
 DELIVERY BUSINESS

 売上高 **2,513** 億円 対前期比 **3.0% 減** ↓

活動報告 6月に前橋支店(群馬県)を開設し、輸送品質の向上のための集配拠点の整備に努めてまいりました。


**流通加工事業**  
 LOGISTICS BUSINESS

 売上高 **184** 億円 対前期比 **4.7% 増** ↑

活動報告 既存施設の稼働率向上と新たな保管施設の活用による収入確保と収支改善に努めてまいりました。


**国際事業**  
 INTERNATIONAL BUSINESS

 売上高 **78** 億円 対前期比 **4.7% 減** ↓

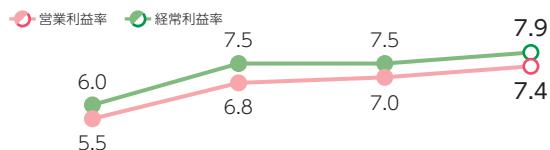
活動報告 海上輸送の混乱やクロスボーダートラック輸送エリアにおけるロックダウンの影響により、低調に推移いたしました。


**その他事業**  
 OTHER SEGMENTS

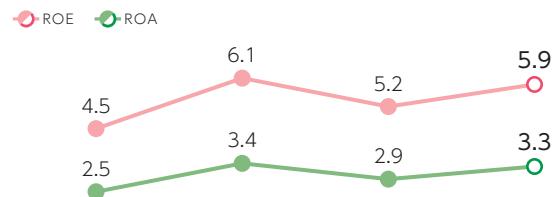
 売上高 **78** 億円 対前期比 **1.5% 減** ↓

活動報告 緊急事態宣言の発令など事業運営に与える影響は大きく減収となりました。

営業利益率／経常利益率 (%)



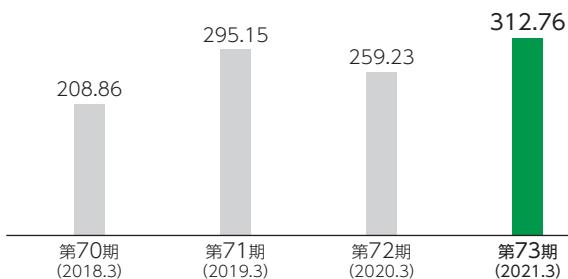
ROE／ROA (%)



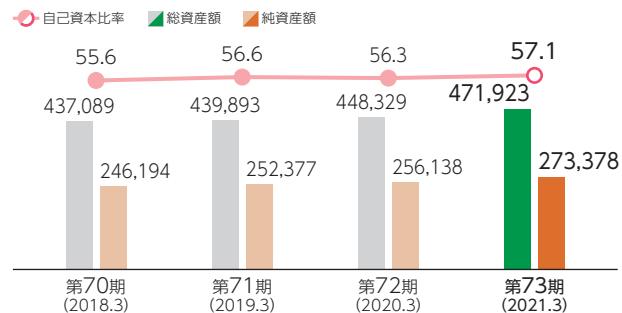
第70期 (2018.3) 第71期 (2019.3) 第72期 (2020.3) 第73期 (2021.3)

第70期 (2018.3) 第71期 (2019.3) 第72期 (2020.3) 第73期 (2021.3)

1株当たり当期純利益 (円)



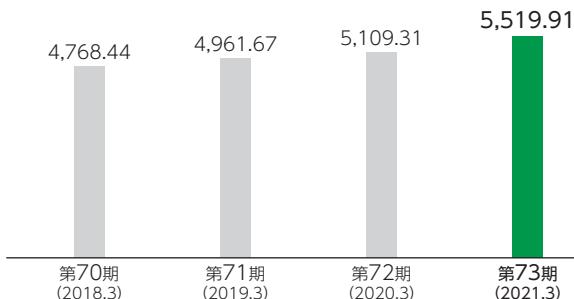
自己資本比率／総資産額／純資産額 (%/百万円)



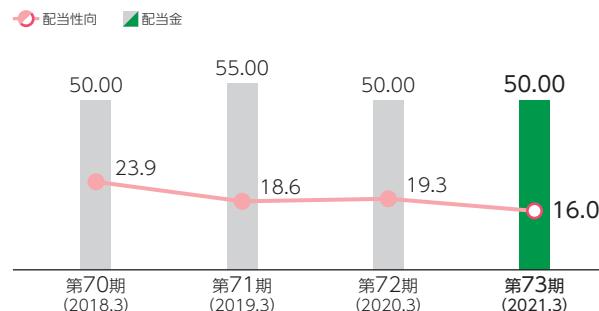
第70期 (2018.3) 第71期 (2019.3) 第72期 (2020.3) 第73期 (2021.3)

第70期 (2018.3) 第71期 (2019.3) 第72期 (2020.3) 第73期 (2021.3)

1株当たり純資産額 (円)



配当性向／配当金 (%/円)



第70期 (2018.3) 第71期 (2019.3) 第72期 (2020.3) 第73期 (2021.3)

第70期 (2018.3) 第71期 (2019.3) 第72期 (2020.3) 第73期 (2021.3)

(注) 2017年10月1日付で、単元株式数を1,000株から100株に変更し、併せて当社普通株式5株を1株に併合いたしました。  
1株当たり当期純利益、1株当たり純資産額及び配当金は、それぞれ第70期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

## 第5次中期経営計画

# 「Challenge, Change 2023」

福山通運グループは、第4次中期経営計画において“ESG+ES”を基本方針に持続可能な成長による企業価値の向上に取り組んでまいりましたが、その最終年度となる2020年度は、新型コロナウイルス感染症が全世界で拡大し、年初から全世界が全く予期しない事態に襲われることとなりました。国内においても4月には緊急事態宣言が発令されるなか、福山通運は、国民生活のライフラインである“物流”を止めないため、安全・安心を最優先に総力を結集し、物流を担う企業としての使命感を持って事業を継続してまいりました。この機に際し、安全・安心な物流サービスを安定かつ継続して提供し続けていく“決意”を新たに、第5次中期経営計画を策定いたしました。

福山通運の経営理念は、「すべての多様な人々と協働し、安全・安心な物流サービスの提供を通じて心豊かで活力のある社会を実現していく」ことを目的としております。福山通運は、物流を担う企業としての使命を果たすだけでなく、これからは持続可能な社会の実現を支える企業でもありたいと考えており、引き続きESG経営を推進し、すべてのステークホルダーのご期待にお応えすべく満足度の向上に努め、安全・安心な物流サービスをお届けし続けてまいります。

### 第5次中期経営計画 基本方針



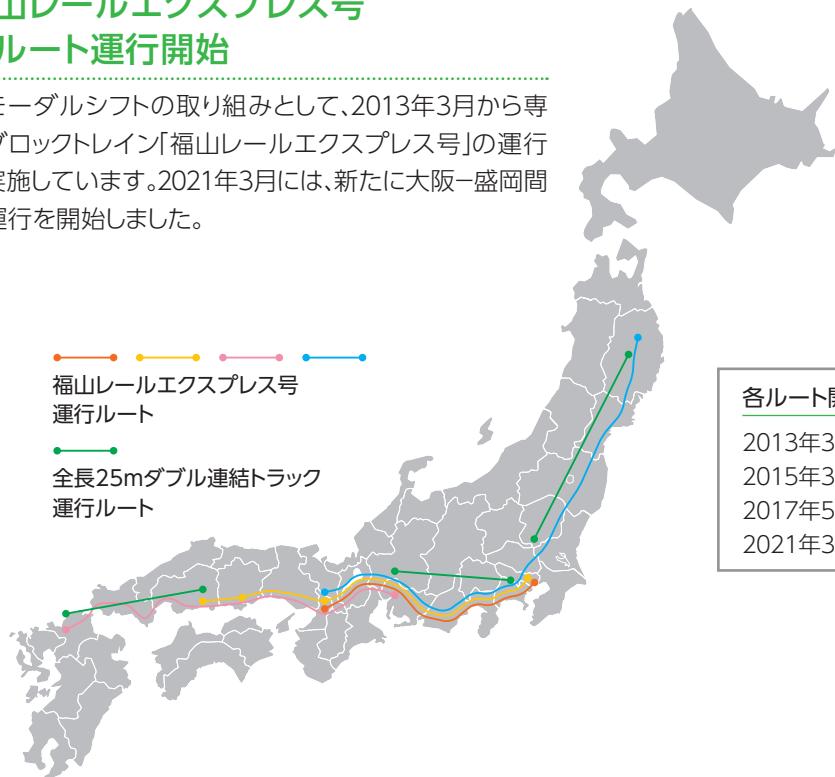
2023年度の 経営目標	売上高	3,200億円
	営業利益率	7%以上
	自己資本利益率 (ROE)	7%
	7日連続休暇取得	
	CO <sub>2</sub> の削減	
計画年度 2021~2023		

With/Postコロナの時代は、AI、5G、IoTなどのデジタル基盤技術の活用による新しい生活様式に対応したサービスが求められてきます。これらは物流業界も例外ではなく、今まで以上に「持続可能性(Sustainability)」を高めていく新たな成長戦略が必要となります。第5次となる中期経営計画では、国連で定めた2030年までに世界が達成すべき持続可能な開発目標であるSDGs(Sustainable Development Goals)を踏まえた基本方針を設定し、経営目標の達成を目指してまいります。

前中期経営計画の基本方針を継承し、環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)に福山通運の企業価値の源泉である創業以来の労使協調の基盤となる従業員満足(Employee Satisfaction)を加えたESG+ESを深化させ、更なる企業価値の向上を図り、SDGsの達成に貢献してまいります。

## 福山レールエクスプレス号 新ルート運行開始

モーダルシフトの取り組みとして、2013年3月から専用ブロックレイン「福山レールエクスプレス号」の運行を実施しています。2021年3月には、新たに大阪―盛岡間の運行を開始しました。



福山レールエクスプレス号

### 各ルート開始履歴

- 2013年3月 東京―大阪
- 2015年3月 東京―岡山・福山
- 2017年5月 名古屋―福岡・北九州
- 2021年3月 大阪―盛岡



これら往復4ルートの運用で、年間約83,000トンのCO<sub>2</sub>排出量を削減。

## 全長25mダブル連結トラック 新ルート運行開始

1台で通常的大型トラック約2台分の輸送が可能なダブル連結トラックは、輸送の効率化、ドライバーの労働環境改善、地球環境負荷の低減に役立ちます。

福山通運では2017年10月に日本で初めて許可を得て運行開始しており、2021年3月からは3つめのルートとなる福山―福岡間の運行を開始しました。



全長25mダブル連結トラック

## 広島大学に睡眠医学に関する 寄附講座設置

2021年2月18日、広島大学と睡眠医学に関する覚書を締結し寄附講座を設置しました。

本締結は2016年5月に広島大学と締結した包括的連携協力に関する協定書に基づく、交通安全に関わる調査・研究・開発・人材の育成の一環によるもので、睡眠医療の専門家の育成、職業運転者の居眠り運転などの予防や睡眠障害に対する乗務適正の評価方法の確立などを目的としています。

## 小丸社長 在福山リトアニア共和国 名誉総領事就任

福山通運は、リトアニア共和国に本社を置く物流企業HOP TRANS社との業務提携、日本語作文スピーチコンテストの開催、大学への本の寄贈など、リトアニア共和国との友好親善に努めています。小丸社長は、在福山リトアニア共和国名誉総領事を務めてまいりましたが、その実績が評価され、2021年2月5日付にて名誉総領事に就任いたしました。

## 「中国運輸局環境保全及び 交通バリアフリー等関係表彰」を受賞

福山レールエクスプレス号の運用や全長25mダブル連結トラックの導入などによる、輸送の効率化や継続的なCO<sub>2</sub>排出量の削減等、地球環境保全に関する取り組みが評価され、2020年12月17日、中国運輸局長より表彰を受けました。



覚書調印式



名誉総領事任命式



表彰式

# 福山通運グループは、関連財団と共同で 様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

### 公益財団法人渋谷育英会

福山通運の創業者である故・渋谷昇名誉会長により1985年に設立された財団です。未来を担う子どもたちの教育支援を目的に、高校生、大学生への奨学金の貸与、教育機関等への支援などを行っています。

### たくましい子になろう教育塾

1996年に広島県福山市で開設した教育塾です。主に児童生徒の不登校克服に対する支援を行うとともに、電話や面談などでの相談も受け付けています。通塾者のうち、約8割が高校進学や学校への復帰を果たしています。



室内温水プール

通塾者数	806名
面接相談件数	4,491件
電話相談件数	12,948件

(2021年3月31日現在の延べ数)

### マスク、扇風機を小学校に寄贈

新型コロナウイルス感染防止対策等のため、福山市内の小学校78校で使っていただくように、4月に児童用不織布マスク30万枚を、7月に扇風機500台を、福山市に寄贈させていただきました。



マスクの寄贈



扇風機の寄贈

### 小学校図書館リニューアル支援

学校教育の環境整備充実のため、福山市立綱引小学校図書館リニューアルの支援を行い、1月14日に完成式が執り行われました。

現状、同市立春日小学校、山南小学校にも同様の支援を行っています。



2019年9月千葉市内

## 公益財団法人小丸交通財団

交通事故のない安全で安心な地域社会を目指して、福山通運の故・小丸法之会長により2013年に設立された財団です。交通安全に関する街頭活動、交通安全イベント開催などの啓発活動を行っています。

### 交通安全教室

福山通運の協力による交通安全教室を、各地の学校で開催しています。福山通運がこれまでに培った安全に関する知見を活用し、交通安全知識を学んでもらうことで、交通事故の削減に貢献したいと考えています。



交通安全教室(岡山県笠岡市)

### 交通安全教本の寄贈

小学生向けに交通安全に関する書籍の寄贈を行っています。2020年度は、7月に岡山県笠岡市へ370冊、広島県府中市へ290冊、9月に広島県山県郡へ1,100冊の寄贈を行いました。



広島県山県郡での寄贈式

### 日本語作文スピーチコンテスト

海外で日本語を学ぶ学生のため、2006年の中国(北京)を皮切りに、各国で日本語作文スピーチコンテストを開催支援しています。2020年度は10月リトアニア、12月インドネシア、3月中国の3回とも、新型コロナウイルス感染防止のためリモート開催となりました。



北京第15回日本語作文スピーチコンテスト

### 一般財団法人福山通運小丸環境財団の設立

環境の保全や環境教育に関する事業を行うことにより、持続可能な社会の実現に寄与することを目的として、11月に設立された財団です。植樹活動や、大学等と連携しての環境教育等を展開してまいります。



植樹式(福井県越前市)

名 称	: 一般財団法人福山通運小丸環境財団
代 表 者	: 理事長 小丸成洋
設 立 年 月 日	: 2020年11月20日
所 在 地	: 広島県福山市東深津町四丁目20番1号

株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 普通株式 160,000,000株  
 発行済株式の総数 ..... 普通株式 55,770,363株  
 株主数 ..... 4,969名

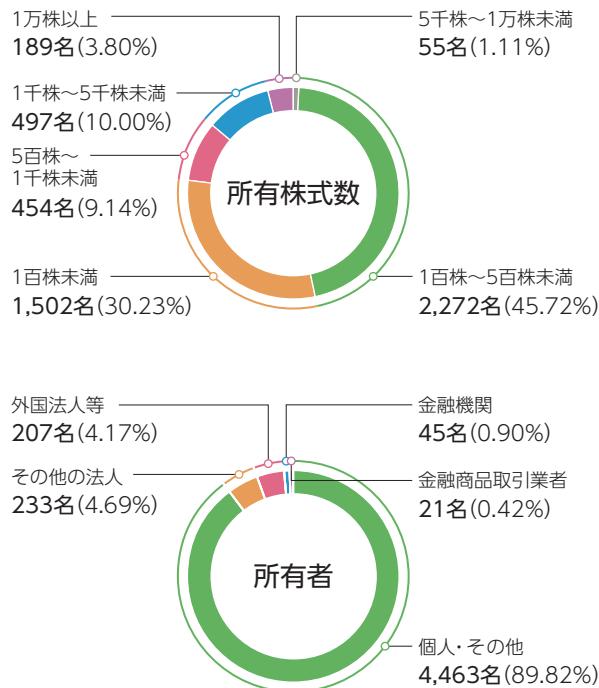
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人渋谷育英会	5,549	11.33
近鉄グループホールディングス株式会社	3,879	7.92
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・ 近畿日本鉄道株式会社退職給付信託口)	3,400	6.94
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	2,864	5.85
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,531	5.17
日本生命保険相互会社	2,020	4.12
株式会社広島銀行	1,762	3.60
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,169	2.39
福山通運共済会	1,163	2.37
損害保険ジャパン株式会社	1,017	2.08

- (注) 1. 自己株式6,783,490株は、上記大株主からは除外しております。  
 なお、自己株式(6,783,490株)には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が保有する当社株式(151,120株)は含めておりません。  
 2. 持株比率は、自己株式数を控除して計算しております。

株主分布状況

(2021年3月31日現在)



ホームページのご案内

<http://www.fukutsu.co.jp/>

ホームページでも当社の会社情報や最新のIR情報をご覧いただけます。



会社概要

(2021年3月31日現在)

商号	福山通運株式会社
英訳名	FUKUYAMA TRANSPORTING CO.,LTD.
本社	〒721-8555 広島県福山市東深津町四丁目20番1号
設立年月日	1948年9月13日
資本金	30,310,457,678円
株式市場	東京証券取引所市場第1部
事業種目	貨物自動車運送事業 貨物利用運送事業 通関業 不動産の賃貸業 損害保険代理業 物品の販売及び委託販売 スポーツ施設及び遊技場の経営 旅行業 その他上記に附帯関連する一切の事業
拠点数	国内拠点392か所、海外拠点17か所

役員

(2021年6月22日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	小丸成洋	専務執行役員	八田弘明
代表取締役副社長 副社長執行役員	熊野弘幸	専務執行役員	江藤洋
取締役専務執行役員	長原永壽	常務執行役員	桑本聡
取締役(社外)	前田美穂	常務執行役員	矢木野雅之
取締役(社外)	野中智子	常務執行役員	森下勝也
取締役(社外)	吉田昌功	常務執行役員	藤田眞司
取締役(社外)	富村和光	執行役員	池田敦美
取締役(社外)	重枝豊英	執行役員	濱野健二
取締役(社外)	大本卓志	執行役員	岡本泰
常勤監査役	百田正裕	執行役員	中山淳史
常勤監査役	中村誠一	執行役員	小林哲平
監査役(社外)	佐々木信彦	執行役員	奥野民男
監査役(社外)	村井弘幸	執行役員	佐藤義宏
監査役(社外)	森下裕子		

連結子会社

(2021年3月31日現在)

北海道福山通運株式会社	関東王子運送株式会社	福山エコオートサービス株式会社
北東北福山通運株式会社	新潟王子運送株式会社	グリーンオートサービス株式会社
南東北福山通運株式会社	株式会社オー・エス・エス	福山通運グローバル株式会社
関東福山通運株式会社	王子エクスプレス株式会社	フェイマスパシフィックシッピング株式会社
北関東福山通運株式会社	福山エクスプレス株式会社	共栄電工株式会社
甲信越福山通運株式会社	ジェイロジスティクス株式会社	福山通運環球物流(香港)有限公司
近畿福山通運株式会社	絹川屋運送株式会社	上海福山国際物流有限公司
岡山福山通運株式会社	福山運送株式会社	FUKUYAMA GLOBAL SOLUTIONS (CAMBODIA) INC.
山陰福山通運株式会社	株式会社キタザワ引越センター	E.H.Utara Holdings Sdn. Bhd.
四国福山通運株式会社	福山ロジスティクス株式会社	UFA Utara Forwarding Agency Sdn.Bhd.
高知福山通運株式会社	福山パーセルサービス株式会社	Chalim Warehouse Sdn.Bhd.
九州福山通運株式会社	福山スペースチャーター株式会社	E.H.Utara (Thailand) Co.,Ltd.
南九州福山通運株式会社	福山フレッシュコンベア株式会社	PT.FUKUYAMA TRANSPORTING INDONESIA
沖縄福山通運株式会社	エフアンドエイチエアエクスプレス株式会社	
王子運送株式会社	グリーンスタッフサービス株式会社	
東北王子運送株式会社	福山ツーリスト株式会社	

(注) 本報告書中の記載の金額等は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 当社ホームページアドレス <a href="http://www.fukutsu.co.jp/">http://www.fukutsu.co.jp/</a> ※ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所市場第1部

### 【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 株式のお手続きに関するお問合せ先

お手続きの内容／株式口座の開設先	証券会社等	特別口座※1
マイナンバーのお届出※2	口座開設先の証券会社等	三菱UFJ信託銀行株式会社（口座管理機関） 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777（通話料無料）
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種お手続き		
特別口座から証券会社等の口座への振替請求	—	

※1 2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式（登録株を含む。）につきましては、特別口座で管理しております。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問合せください。

※2 2015年10月以降、市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となるため、株主様から、株式口座開設先の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。マイナンバーお届出の詳細につきましては、株式口座開設先の証券会社等までお問合せください。



本社 / 〒721-8555 広島県福山市東深津町四丁目20番1号  
TEL 084-924-2000 FAX 084-931-4865 URL <http://www.fukutsu.co.jp/>

